

各位

RRR 工法協会

RRR 工法技術講習会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、RRR(スリーアール)工法で建設された多くの盛土補強土壁(RRR-B)工法は、1995年阪神大震災、2011年東日本大震災などにおいて優れた耐震性を発揮しました。このような実績から、地震で崩壊した盛土や擁壁の復旧工事や整備新幹線の建設において本工法は広く適用されております。最近では地震のみならず、豪雨時の洪水によって崩壊した各地での鉄道盛土や台風による波浪・洗掘により崩壊した国道1号西湘バイパスの強化復旧にも採用され、高い評価を得ています。また、海外での適用事例も少しずつ増えています。

また、本工法の応用技術として、耐震性橋台やジオシンセティック補強土一体橋梁(RRR-A工法)も開発され、津波で被害を受けた三陸鉄道北リアス線の橋梁復旧工事や北海道新幹線、九州新幹線、北陸新幹線などに採用されていて、耐震性橋台は185基まで達しています。これらの工法は、長い歴史を持つ擁壁や盛土等の土構造物に変革をもたらしています。

今年度は3年ぶりに対面形式の技術講習会を開催しますので、御案内申し上げます。

東京大学・東京理科大学名誉教授 龍岡文夫先生には、RRRジオテキスタイル補強土工法の根源と特徴について、(公財)鉄道総合技術研究所 構造物技術研究部長 神田 政幸氏には、最近の鉄道構造物の基礎工について講演をしていただきます。お忙しい時期ではございますが、本案内を貴部署の方々にご覧いただき、多くの方にご参加いただけましたら幸いです。

敬具

記

日 時 : 令和4年12月16日(金)13:00~16:50
 会 場 : TKP 札幌カンファレンスセンター
 CPD 単位 : 3.33(JCCAによる認定プログラム)
 参加費 : 無料
 申込方法 : ホームページのフォームより登録、もしくは協会のメールアドレス RRR@igi.co.jp へご連絡ください。
 参加人数 : 先着100名(2022年12月9日(金)まで受付)



RRR 工法協会
QRコード

時間	内容	講師
13:00~13:05	開会の挨拶	RRR 工法協会 事務局
13:05~14:35	特別講演① 「RRR ジオテキスタイル補強土工法の根源と特長」	東京大学・東京理科大学 名誉教授 龍岡 文夫 先生
14:35~14:45	休憩(10分)	
14:45~15:30	特別講演② 「鉄道構造物の基礎工と信頼性設計」	(公財)鉄道総合技術研究所 構造物技術研究部長 神田 政幸 氏
15:30~15:55	「北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)建設工事の現況について」	(独)鉄道・運輸機構 北海道新幹線建設局 技術管理部 技術管理課長 西 恭彦 氏
15:55~16:05	休憩(10分)	
16:05~16:30	「RRR 工法的设计・施工のポイント」	(株)複合技術研究所
16:30~16:45	「RRR-I 工法協会設立について」	RRR-I 工法協会 事務局
16:45~16:50	閉会の挨拶	RRR 工法協会 事務局

【お問合せ先】 RRR 工法協会事務局 (TEL. 03-5368-4103 FAX. 03-5368-4105)

以上

参加申込書



2022年 月 日

RRR 工法協会事務局 行

(ご記入後、PDF を E-mail : RRR@igi.co.jp へご返信ください。)

令和4年度 RRR 工法協会 技術講習会 2022.12.16

参加申込書

貴社・部署名

参加者御氏名

Mail : _____ (TEL : _____)

「申込受付」について

- ・申込み受付を完了した方には、メールでご連絡します。

RRR 工法協会技術講習会 会場のご案内

1. 会場名：TKP 札幌カンファレンスセンター（札幌駅南口側）
2. 住 所：〒060-0002 北海道札幌市中央区北3条西3丁目1-6
札幌小暮ビル 6階 TEL 011-251-6202
3. 最寄駅：札幌市営南北線 さっぽろ駅 地下歩行空間1番出口 徒歩1分
札幌市営南北線 さっぽろ駅 9番出口 徒歩4分
JR 函館本線 札幌駅 南口 徒歩5分
4. 案内図：下図参照 ※近隣に似た名前の会場がございますので、ご注意願います。

